



令和3年台風第9号の今後の見通し

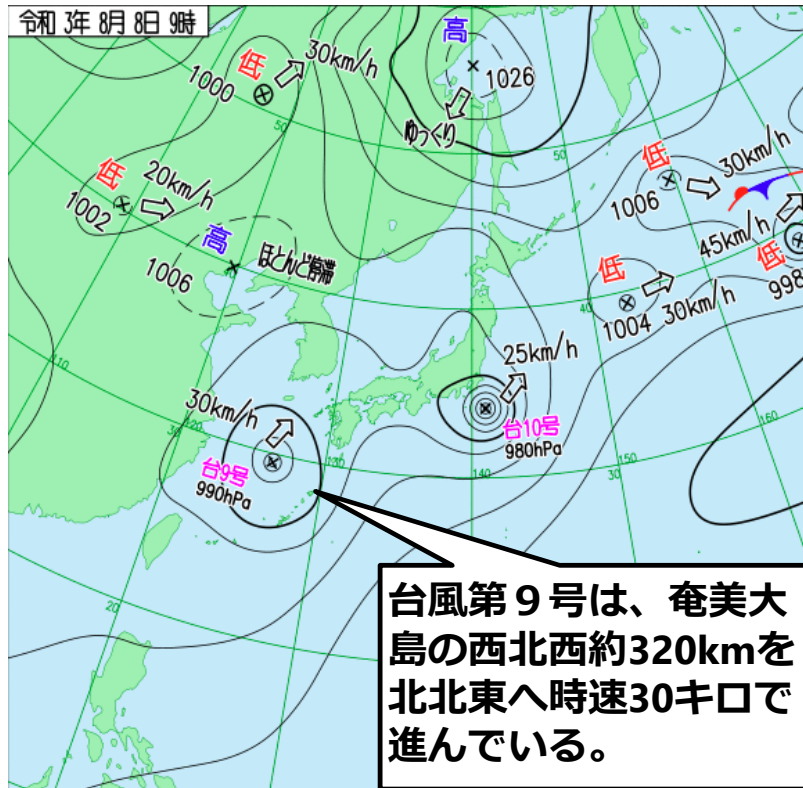
台風第9号は、9日午後に日本海で温帯低気圧に変わった後、10日に暴風を伴い秋田県に朝から昼前頃に最接近するおそれ。早めの防災対応を！！

- 台風第9号は、8日12時現在、薩摩川内市の南西約380kmの海上を北北東へ進んでいます。今後、台風は8日夜には九州地方に上陸し、西日本を通過した後日本海で温帯低気圧に変わり、10日09時には秋田沖へ進む見込みです。この低気圧は、秋田県には10日朝から昼前頃にかけて最も接近する見込みです。
- 秋田県では、低気圧の接近に伴って、10日は海上を中心に南よりの風が非常に強くなり、10日夕方にかけて南西の風が非常に強く吹き、10日は海上では大しけとなるでしょう。また、10日は低気圧や前線の影響で雨量の多くなる所がある見込みです。キキクル（危険度分布）等を参考にして、身の安全を確保してください。
- 暴風、高波に警戒し、土砂災害、低い土地の浸水、河川の増水、高潮に注意・警戒してください。また、落雷や竜巻などの激しい突風にも注意が必要です。

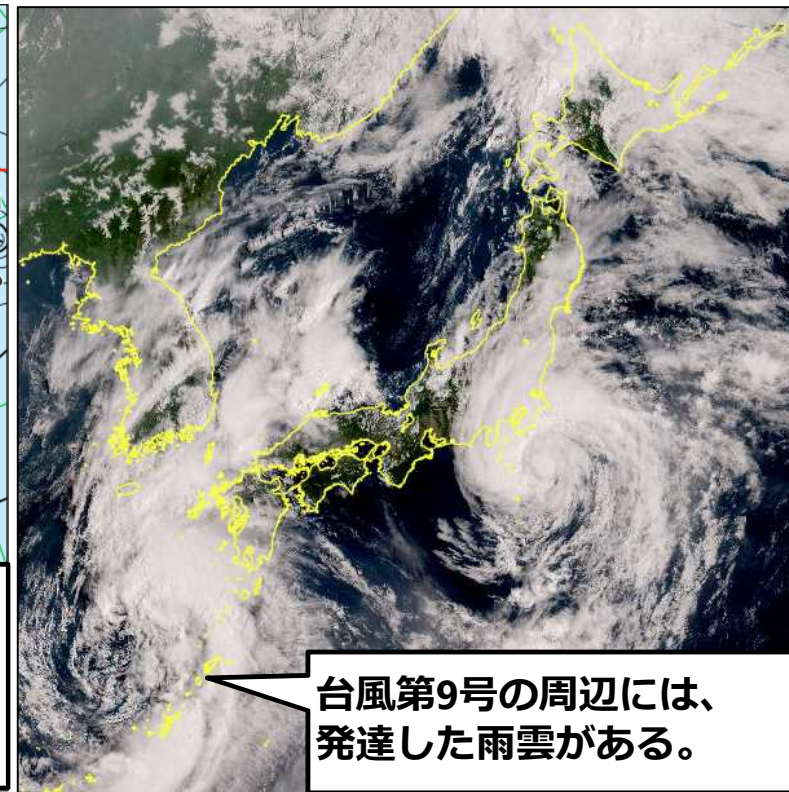
今後の予想を含めた最新の情報は気象台が発表する気象情報をご利用ください。

気象庁ホームページ：<https://www.jma.go.jp/jma/index.html>

天気図と衛星画像



8日9時の地上天気図



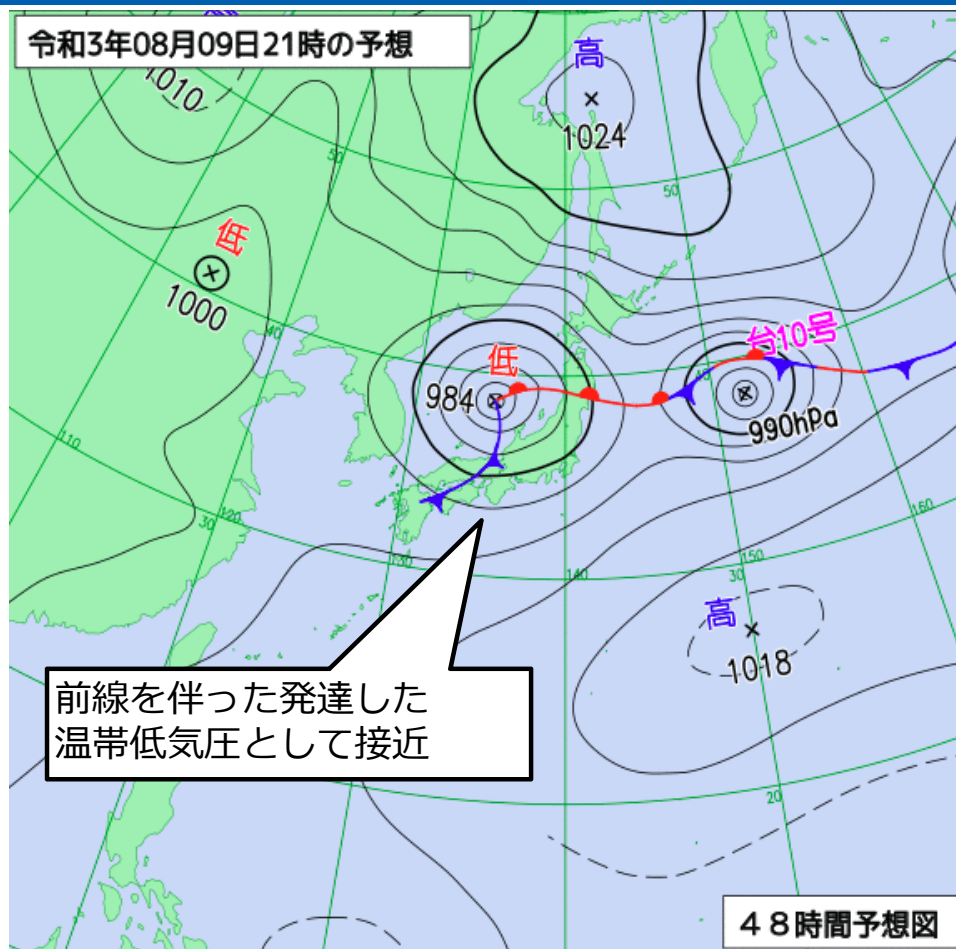
8日9時の気象衛星画像

今後の予想を含めた最新の情報は気象台が発表する気象情報をご利用ください。

(天気図: <https://www.jma.go.jp/jp/g3/>)

(衛星画像: <https://www.jma.go.jp/jp/gms/>)

予想天気図

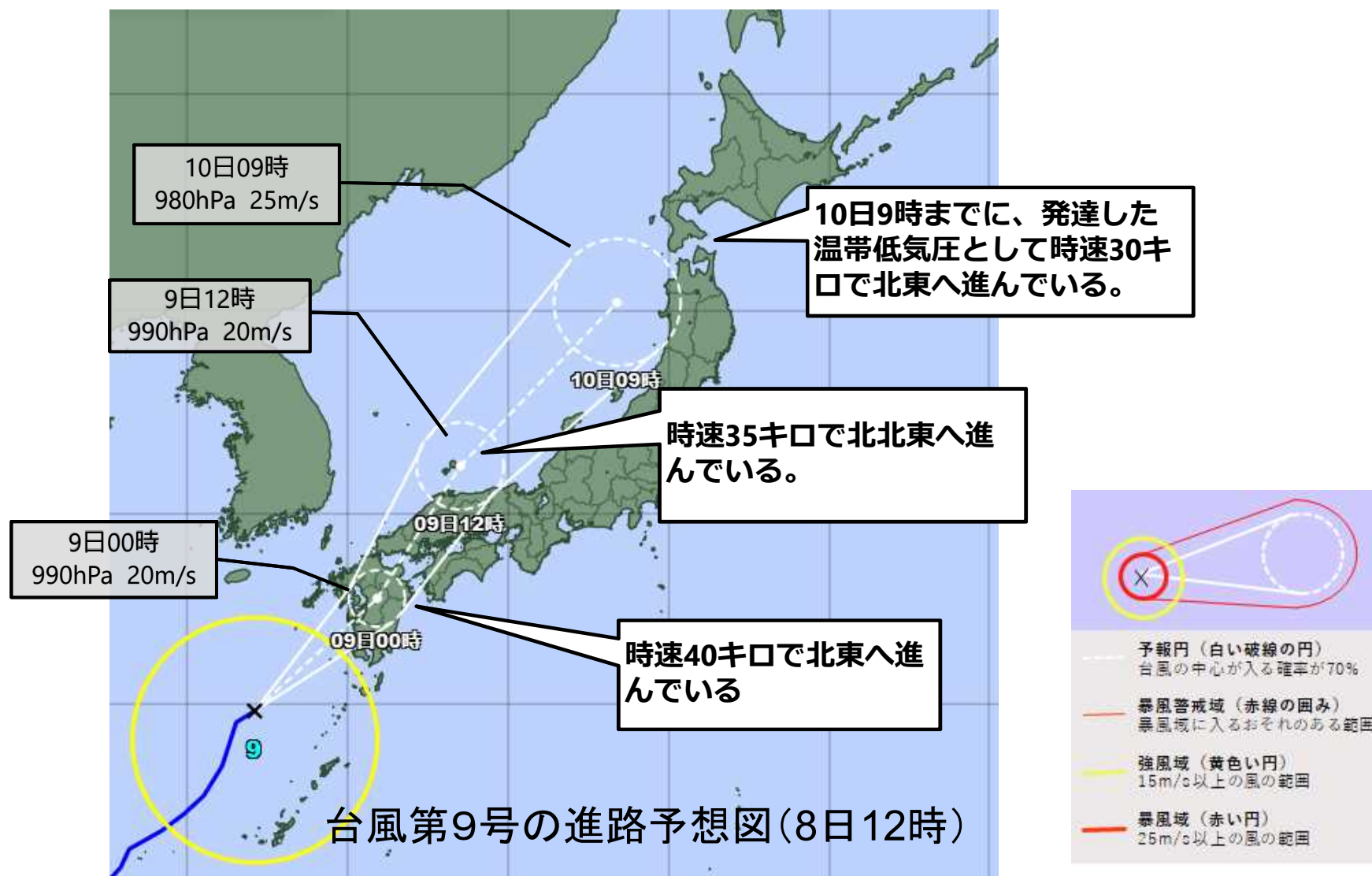


今後の予想を含めた最新の情報は気象台が発表する気象情報をご利用ください。

(天気図: <https://www.jma.go.jp/jp/g3/>)

台風の進路予想

8月8日14時時点の資料



今後の予想を含めた最新の情報は、気象台が発表した気象情報をご利用ください。
(台風情報：<https://www.jma.go.jp/jp/typh/>)



警報級・注意報級の現象が予想される期間（秋田県）

【秋田県】

		9日								10日			
		0-3時	3-6時	6-9時	9-12時	12-15時	15-18時	18-21時	21-24時	0-6時	6-12時	12-18時	18-24時
		未明	明け方	朝	昼前	昼過ぎ	夕方	夜の はじめ頃	夜遅く				
低気圧最接近											↔		
大雨・洪水 (ミリ)	沿岸						15	15	15				
	内陸					10	15	15	15				
暴風 (メートル)	沿岸海上				12 ←	13 ←	15 ←	15 ←	15 →			25~29	
	沿岸陸上				10 ←	10 ←	12 ←	12 ←	12 →			15~19	
	内陸						10 ←	10 ←	10 ←				
波浪 (メートル)	沿岸							2.5	2.5			6~8	
	高潮												

警報級 注意報級

予想雨量（24時間） 9日12時～10日12時まで 100～150ミリ
 予想雨量（48時間） 9日00時～10日24時まで 100～200ミリ
 10日の最大瞬間風速 沿岸海上 35～45メートル
 沿岸陸上 25～35メートル 内陸 20～25メートル

今後の予想を含めた最新の情報は気象台が発表する気象情報をご利用ください。

（気象警報・注意報：<https://www.jma.go.jp/jp/warn/>）



台風接近に備えて

発達した低気圧の最接近は、10日朝から昼前頃

お住まいの場所でどのような災害が発生しやすいのかを、あらかじめ確認し、明るいうちに安全な場所に移動するなど、雨や風が強まる前に早めの準備・対策をお願いします。

- 低気圧の接近により急速に風が強まる。暴風や高波に対し早めの対策。
 - ・ 風で飛ばされそうなものは片付ける
 - ・ 農業施設、漁業施設などの点検・対策
 - ・ 農作物の倒伏、果実などの落下防止対策
 - ・ 戸締りや停電に備えての対策
 - ・ 交通機関への影響を考慮した行動
- 平日の朝の時間帯を中心に風雨が強まる見込み
 - 市町村の避難に関する情報に留意し、早め早めの安全確保
 - 農業施設、用水路等の見回りや不要不急の外出はしない
 - がけや溪流、増水している河川、海岸や河口に近づかない



今後の予想を含めた最新の情報は、以下からご利用ください。

◎気象庁 <https://www.jma.go.jp/jma/index.html>

The screenshot shows the JMA homepage with several red callout boxes providing instructions:

- 降水の状況等を確認** (Check the status of precipitation, etc.): Points to the 'Weather' (天気) icon.
- 発表中の警報等を確認** (Check alerts being issued, etc.): Points to the 'Disaster Information' (防災情報) icon.
- 各県気象台HPにリンク** (Link to each prefectural meteorological station HP): Points to the 'Regional Information' (地域の情報) tab.
- 各市町村のキキクル(危険度分布)を確認** (Check Kikikuru (danger level distribution) for each city/town/village): Points to the 'Kikikuru (danger level distribution)' (キキクル(危険度分布)) icon.
- 気象庁防災情報 Twitter** (JMA Disaster Information Twitter): Points to the Twitter icon in the top navigation bar.
- 台風接近や大雨のおそれがある場合等に、現況や今後の見通し、防災上の留意点、緊急会見の内容等を解説。** (When there is a possibility of typhoon approach or heavy rain, explain the current situation, future outlook, disaster prevention points, and content of emergency press conferences.): Points to the Twitter icon.

Other visible elements on the page include the JMA logo, navigation tabs (Home, Disaster Information, Various Data/Information, Regional Information, Knowledge/Explanation, Various Applications/Inquiries), a QR code for disaster-stricken areas, and a banner for the Meteorological Science Museum.

◎14か国語による防災気象情報の提供 <https://www.jma.go.jp/jma/kokusai/multi.html>

◎避難行動判定フロー・避難情報のポイント(内閣府(防災担当))

http://www.bousai.go.jp/oukyu/hinanjouhou/r3_hinanjouhou_guideline/pdf/point.pdf

◎新型コロナウイルス感染症が収束しない中での避難について(内閣府(防災担当)・消防庁)

<http://www.bousai.go.jp/pdf/colonapoint.pdf>

暴風による災害への備え

- 暴風が実際に吹き始めてからでは、屋外での行動は命に危険が及びます。
- 特に土砂災害や洪水、高潮のおそれがある区域では、風雨が強まる前の早めのタイミングで対応をとることが重要です。
- 風雨が強まるタイミングは、市町村毎に発表される警報・注意報で確認することができます。

〇〇市		今後の推移 (■警報級 ■注意報級)										備考・ 関連する現象	
発表中の 警報・注意報等の種別		〇〇日								〇〇日			
		3-6	6-9	9-12	12-15	15-18	18-21	21-24	0-3	3-6			
暴風	風向風速 (矢印・ メートル)	陸上	3	10	15	20	25	20	13	10	10	以後も注意報級	
	海上	10	12	20	25	35	30	15	10	10			

暴風警報

陸上では昼過ぎから
風速20メートル

《風が強まる前の家の対策》



※ 内閣府政府広報オンラインより。

平均風速 (m/s) およその時速	人への影響 走行中の車	屋外・樹木の様子	建造物	およその 瞬間風速 (m/s)
20~25 ~約90km/h	何かにつかまってい ないと立っていられ ない。飛来物によっ て受傷するおそれ がある。		屋根瓦・屋根葺材が 飛散するものがある。 固定されていない プレハブ小屋が移動 ・転倒する。ビニール ハウスのフィルム(被 覆材)が広範囲に破 れる。	30
25~30 ~約110km/h		細い木の幹が折れ たり、根の張ってい ない木が倒れ始め る。看板が落下・飛 散する。道路標識が 傾く。		40
30~35 ~約125km/h			固定の不十分な金 属屋根の葺材がめ くれる。養生の不 十分な仮設足場が 崩落する。	
35~40 ~約140km/h	走行中のトラックが 横転する。		外装材が広範囲に わたって飛散し、 下地材が露出する ものがある。	50
40~ 約140km/h~		多くの樹木が倒 れる。電柱や街灯 が倒れるものがある。 ブロック壁で倒壊 するものがある。		60
			住家が倒壊するもの がある。鉄骨構造 物で変形するもの がある。	

※ 平均風速は10分間の平均、瞬間風速は3秒間の平均です。

※ 人や物への影響は日本風工学会の「瞬間風速と人や街の様子との関係」を参考に作成しています。

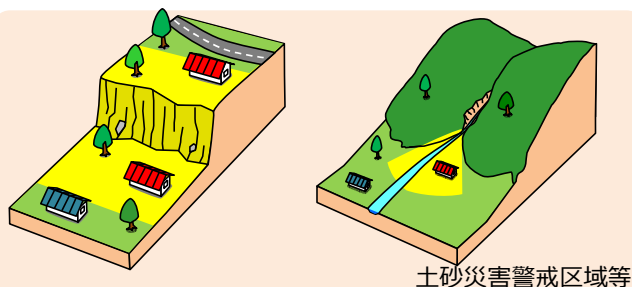
※ 詳細は気象庁ホームページを御確認ください。https://www.jma.go.jp/jma/kishou/books/amekaze/amekaze_index.html

大雨による災害への備え

- ハザードマップ等により、土砂災害警戒区域や浸水想定区域等の命に危険が及ぶおそれがある場所をあらかじめ確認しましょう。
- 土砂災害・浸水害・洪水災害の危険度がどこで高まる予測となっているかを「キキクル（危険度分布）」の地図で確認することができます。
- 大雨により命に危険が及ぶおそれがある場所では、風雨が強まる前の早めのタイミングで対応をとることが重要です。風雨が強まるタイミングは、市町村毎に発表される警報・注意報で確認することができます。

命に危険が及ぶおそれがある場所

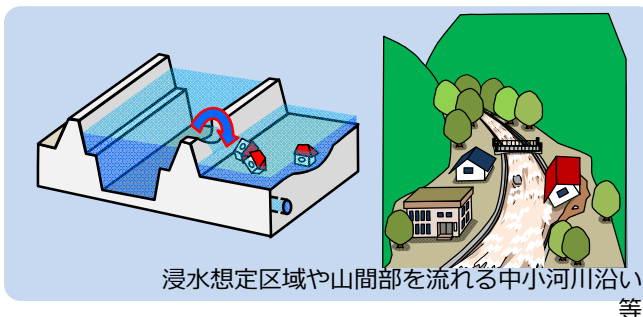
土砂災害



浸水害

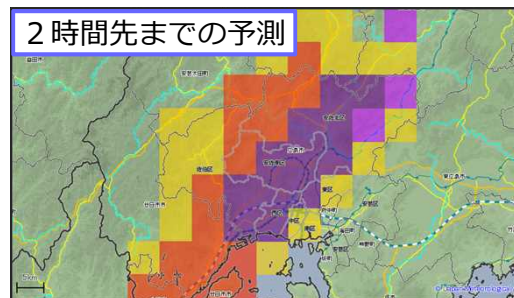


洪水災害

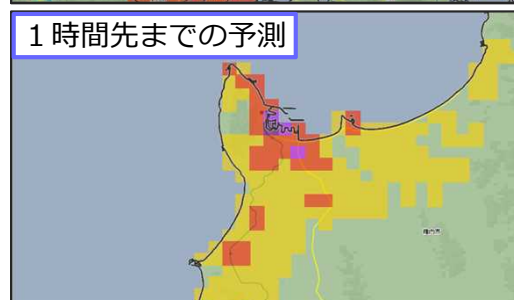


キキクル（危険度分布）

2 時間先までの予測



1 時間先までの予測



3 時間先までの予測



災害の例



高波・高潮による災害への備え

- 台風などの接近に伴い、沿岸では命に危険を及ぼすような高波や高潮のおそれがあります。特に、高潮で潮位が高くなっている時は、普段は波が来ないようなところまで波が押し寄せる事があります。むやみに海岸には近付かないでください。
- 高波や高潮に警戒が必要なタイミングは、市町村毎に発表される警報・注意報で確認することができます。
- 暴風が実際に吹き始めてからでは、屋外での行動は命に危険が及ぶため、特に高潮時に浸水のおそれがある区域では、風雨が強まる前のタイミングで対応をとることが重要です。

波浪・高潮注意報等で今後の推移について確認

〇〇市		今後の推移(■ 警報級 ■ 注意報級)										備考・ 関連する現象
発表中の 警報・注意報等の種別		4日								5日		
		3-6	6-9	9-12	12-15	15-18	18-21	21-24	0-3	3-6		
大雨	1時間最大雨量 (ミリ)	0										
	(浸水害)											浸水注意
	(土砂災害)											
暴風	風向風速 (矢印・ メートル)	陸上	12	14	20	35	35	18	15	12	12	※高潮や高潮と重なり合った 高波による浸水に警戒
		海上	15	18	25	40	40	23	20	15	15	
波浪	波高 (メートル)	1.5	2	3	4	4	2	2.5	1.5	1.5		予想される波の高さ
高潮	潮位 (メートル)	0.4	0.4	0.8	2.8	2.8	2.2	1.5				予想潮位(高潮の高さ)
雷												竜巻

高潮時に浸水のおそれがある区域



高波や高潮による災害の事例





日本近海の海面水温

